いきいき案内所ニュース

第４５号　H30. 6. 29発行

発行　社会福祉法人香川県社会福祉協議会
地域福祉課
高齢者いきいき案内所
〒760-0017　高松市番町 1-10-35
TEL087-861-0546
http://www.kagawaken-shakyo.or.jp

平成３０年度傾聴ボランティア養成講座第３日目　施設交流を行いました

【前期：高松会場】

協力施設	日程
デイサービスセンターなかの町	５月２１日（月）・２４日（木）
特別養護老人ホームなでしこ香川	５月２３日（水）
特別養護老人ホーム大寿苑	５月２５日（金）
特別養護老人ホーム玉藻荘	５月２２日（火）
特別養護老人ホームあかね	６月５日（火）
アルファリビング高松松縄	６月８日（金）

１３：３０～（１時間程度）
施設交流　施設利用者の方と傾聴を通した交流
１４：３０～
懇親会　感想や施設のボランティア情報紹介
受講者、施設担当者、山本先生、事務局

第３日目の施設交流では、施設入所やデイサービス利用の方々と、１時間程度、１対１や、グループでの傾聴という形で、交流を持たせていただきました。交流後、施設のボランティア受け入れ担当者を交えて、養成講座受講者の感想をお聞きしたり、各施設のボランティア受け入れ状況や、希望されている活動の紹介がありました。また、第２日目講師の山本　隆夫　氏にお越しいただいた施設では、施設交流時に悩んだ点について、お答えいただく時間となりました。

今回の施設交流では、本講座の修了生で、現在交流施設で傾聴ボランティアとして活動いただいている方のご協力を得て、今年度の受講生は施設での体験を終えることができ、活動を始めるきっかけにもなりました。交流にご協力いただいた施設及び、今年度受講生のサポートをいただいた先輩ボランティアの皆様に、感謝申しあげます。施設や施設利用の方々とボランティアのつながり、ボランティア同士の連携の大切さに気づかされ、今回のような場を作る機会をこれから少しずつ増やしていきたいと考えています。

デイサービスセンターなかの町５月２１日（月）

特別養護老人ホーム玉藻荘５月２２日（火）

特別養護老人ホーム玉藻荘５月２２日（火）

サービス付き高齢者向け住宅
アルファリビング高松松縄６月８日（金）

第３日目の施設交流に講師の山本　隆夫　氏にもご参加いただき、実際に山本先生の声かけを見せていただきました。今後の活動に活かしていきたいです。

デイサービスセンターなかの町５月２４日（木）

デイサービスセンターあかね６月５日（火）

特別養護老人ホームなでしこ香川５月２３日（水）

特別養護老人ホーム大寿苑５月２５日（金）

平成３０年度読み聞かせボランティア養成講座　始まりました

日　時：第１日目　平成３０年６月７日（木）　第２日目　６月１４日（木）両日とも１０時～１２時
会　場：香川県社会福祉総合センター７階第１中会議室　参加者数：３０名

昨年度に引き続き、香川短期大学図書館司書であり、絵本専門士の資格をお持ちの藤原まゆみ　氏を講師に迎え、第１日目では、「おおかみと７ひきのこやぎ」（絵：フェリクス・ホフマン）の絵本の中のおとうさんやぎの存在や、「おおきなかぶ」の挿絵を彫刻家佐藤　忠良氏に依頼した出版社の想いについての絵本製作の秘話などを丁寧に教えていただき、絵本の奥深さを学び、まだまだ講義を聞いていたいとの感想を多くいただきました。

講義後は、読み聞かせ会の始まり時や、子どもたちを絵本の世界に導く時に使用できる簡単に作れる小道具を作成しました。

第２日目では、講師の読み聞かせ会でのご経験から、絵本の邪魔にならない背景や服装を考えること、同じ絵本でもサイズ違いの物を組み合わせることや、絵と文のめくるタイミングなど演出の工夫について教えていただきました。後半では各グループに分かれ、ミニ読み聞かせ会を行い、最後にくじで選ばれた各グループの代表者が皆様の前で読み聞かせを披露しました。

読み聞かせを行う時は、本選びが５割、選んだ本への熱意３割、読み方２割が成功の秘訣と言われたことと、子どもをあなどらない、聞いていないふりや無表情でも思いは違うかもということなどから、読み聞かせを行う前の下準備の大切さや、目の前のことに捉われ過ぎない心構えを教えていただきました。また、読み聞かせに様々な効果を期待されている傾向についても、先に効果を目標とすることではなく、あたたかい時間の共有が読み聞かせの醍醐味ということを学びました。

高齢者いきいき案内所人材バンク登録者交流会『きらりんぐ』ご案内

日　　　時：平成３０年７月１７日（火）１０：００～１２：００
会　　　場：香川県社会福祉総合センター７階　第２中会議室
内　　　容　「発達障がいの基礎知識」
　①発達障がいの基礎知識
　②発達障がい児への読み聞かせについて
講　　　師　社会福祉法人香川こだま学園　副園長　高橋　伴子　氏
対　象　者　高齢者いきいき案内所人材バンク登録者及び団体
　高齢者いきいき案内所にご興味をお持ちの方
参　加　費　無料
参　加　者　３０名程度
参加締切日　平成３０年７月９日（月）
お問い合わせ　香川県社会福祉協議会　地域福祉課　平池・石田
☎０８７（８６１）０５４６／FAX０８７－８６１－２６６４

高齢者いきいき案内所人材バンク登録者交流会『きらりんぐ』開催報告

平成３０年６月１５日（金）１０：００～１３：００　会場：滝宮公民館　参加者　男性３名女性６名　香川大学　学生防災士クラブ４名
講師　香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構　高橋　真里　氏

熊本地震や福岡の土砂災害の実例を検証した講義では、避難勧告の指示があった場合の判断時に、普段から自分が生活する地域を充分に理解しておくことも、災害から身を守ることに役立つことを知りました。防災食の調理では、ビニール袋でご飯を炊いたり、洗ったりしなくても調理ができる乾物やスナック菓子を使用したサラダを作りました。災害は必ず来ることを忘れず、それぞれに必要な非常時への備えをしておきましょう。

編集後記

つゆのジメジメや、急な気温の上昇など不安定な気候が続きますが、いかがお過ごしですか。身近な認知症予防策としてのソーシャル・ウォーキングをご存じですか。ソーシャル・ウォーキングは、「社会参加＝様々な交流をこころがける」と「歩くこと」で脳を元気にする活動です。先月行ったノルディックウォークも参加者同士が交流したり、公園内ですれ違う方とお話したり、ソーシャル・ウォーキングにつながると思います。週２～３回、１日１５分～３０分、６５センチの歩幅など効果を上げる条件はありますが、施設に歩いて行き、施設入所の方とのお話、職員さんとの挨拶なども理想的な活動だと思います。平成３０年度傾聴ボランティア養成講座修了生も続々と活動を始めています。活動がまだの方、ぜひ高齢者いきいき案内所にご相談にいらっしゃいませんか。

平池